



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本精化株式会社

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,363	△4.6	1,148	△8.8	1,245	△9.5	869	△5.2
28年3月期第2四半期	12,965	1.8	1,259	25.8	1,376	25.1	917	32.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 604百万円 (△23.2%) 28年3月期第2四半期 786百万円 (△32.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	36.63	—
28年3月期第2四半期	38.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	38,183		31,044			79.6
28年3月期	37,924		30,733			79.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 30,402百万円 28年3月期 30,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	11.50	—	11.50	23.00
29年3月期	—	11.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	△1.4	2,200	△7.7	2,350	△10.0	1,620	△10.0	68.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	25,372,447 株	28年3月期	25,372,447 株
29年3月期2Q	1,624,171 株	28年3月期	1,623,986 株
29年3月期2Q	23,748,348 株	28年3月期2Q	23,748,901 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高進行に伴う企業収益の悪化や、消費の伸び悩みなどにより景気の足踏みが続くなか、中国経済の減速に加えて英国のEU離脱決定による海外景気の下振れリスクなど、先行きに不透明感が残る状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりました。工業用製品事業においては、化粧品用機能原料の販売は増加しましたが、円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、国内市況の悪化に伴う商事部門の販売減などにより売上高、利益ともに減少いたしました。一方、家庭用製品事業においては、新製品と既存品のリニューアルによる拡販及び新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は123億6千3百万円（前年同四半期比4.6%減）と減収となりました。また、利益面でも営業利益11億4千8百万円（同8.8%減）、経常利益12億4千5百万円（同9.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益でも8億6千9百万円（同5.2%減）と減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、化粧品用機能原料の販売は増加しましたが、円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、国内市況の悪化に伴う商事部門の販売減などにより売上高、利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は88億2千6百万円（前年同四半期比6.5%減）、セグメント利益（営業利益）は8億6千1百万円（同9.7%減）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新製品と既存品のリニューアルによる拡販及び新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は30億9千6百万円（前年同四半期比4.2%増）、セグメント利益（営業利益）は2億2千万円（同5.5%増）となりました。

③ その他

不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業の売上高は4億3千9百万円（前年同四半期比20.4%減）、セグメント利益（営業利益）は6千6百万円（同30.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比2億5千9百万円増加し、381億8千3百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が1億3百万円増加し、機械装置及び運搬具の増加などにより固定資産が1億5千5百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前期比5千1百万円減少し、71億3千9百万円となりました。これは主として、未払金の減少などにより流動負債が6千6百万円減少し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が1千4百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前期比3億1千万円増加し、310億4千4百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上8億6千9百万円及び配当金の支払い2億7千3百万円などにより株主資本が5億9千6百万円増加し、為替換算調整勘定の減少などによりその他の包括利益累計額が2億1千2百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、工業用製品事業における円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、米国食品医薬品局（FDA）から発効されたインポートアラートによる米国向け「医薬用リン脂質」の出荷への影響などを勘案し、平成28年4月28日公表の業績予想を修正いたしました。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,976,535	8,021,206
受取手形及び売掛金	6,819,738	6,127,373
有価証券	100,000	-
商品及び製品	2,507,503	2,411,505
仕掛品	1,270,718	1,398,576
原材料及び貯蔵品	2,467,923	2,324,095
繰延税金資産	215,498	194,230
その他	157,003	141,503
貸倒引当金	△317	△296
流動資産合計	20,514,602	20,618,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,489,386	3,611,422
機械装置及び運搬具（純額）	1,975,439	2,175,832
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	297,233	22,959
その他（純額）	343,576	357,241
有形固定資産合計	9,978,171	10,039,991
無形固定資産	298,563	255,298
投資その他の資産		
投資有価証券	6,907,497	7,054,924
その他	225,626	215,358
投資その他の資産合計	7,133,123	7,270,282
固定資産合計	17,409,858	17,565,572
資産合計	37,924,461	38,183,766

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,058,214	3,017,961
未払金	591,463	451,625
未払法人税等	345,174	320,369
賞与引当金	471,420	428,161
役員賞与引当金	55,344	27,275
設備関係未払金	404,417	658,245
その他	428,713	385,108
流動負債合計	5,354,748	5,288,747
固定負債		
繰延税金負債	1,259,726	1,291,128
環境対策引当金	3,926	4,396
退職給付に係る負債	408,331	388,606
長期末払金	31,019	31,019
長期預り保証金	100,332	100,735
資産除去債務	26,230	26,230
その他	6,285	8,648
固定負債合計	1,835,850	1,850,764
負債合計	7,190,599	7,139,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,362
利益剰余金	15,257,377	15,854,222
自己株式	△1,023,278	△1,023,415
株主資本合計	26,970,683	27,567,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,638,233	2,738,806
繰延ヘッジ損益	△5,795	△2,825
為替換算調整勘定	477,334	155,624
退職給付に係る調整累計額	△62,406	△56,736
その他の包括利益累計額合計	3,047,365	2,834,868
非支配株主持分	715,813	641,994
純資産合計	30,733,861	31,044,254
負債純資産合計	37,924,461	38,183,766

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,965,348	12,363,268
売上原価	9,613,656	9,167,053
売上総利益	3,351,691	3,196,214
販売費及び一般管理費	2,092,201	2,047,584
営業利益	1,259,489	1,148,630
営業外収益		
受取利息	10,150	5,716
受取配当金	72,345	78,021
為替差益	20,810	63
雑収入	15,340	17,726
営業外収益合計	118,646	101,528
営業外費用		
支払利息	1,392	1,742
雑損失	223	2,856
営業外費用合計	1,615	4,598
経常利益	1,376,521	1,245,559
特別損失		
固定資産売却損	-	2
固定資産除却損	4,819	6,639
ゴルフ会員権売却損	737	-
環境対策引当金繰入額	3,145	-
特別損失合計	8,701	6,641
税金等調整前四半期純利益	1,367,819	1,238,917
法人税、住民税及び事業税	421,308	331,633
法人税等調整額	△907	3,708
法人税等合計	420,401	335,341
四半期純利益	947,418	903,575
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	917,324	869,952
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,093	33,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,724	100,572
繰延ヘッジ損益	△1,340	3,301
為替換算調整勘定	△139,802	△409,118
退職給付に係る調整額	2,926	5,670
その他の包括利益合計	△160,940	△299,573
四半期包括利益	786,477	604,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	786,678	657,455
非支配株主に係る四半期包括利益	△200	△53,453

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,367,819	1,238,917
減価償却費	454,287	496,324
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,769	△21
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32,244	△19,725
受取利息及び受取配当金	△82,495	△83,738
支払利息	1,392	1,742
為替差損益(△は益)	△606	23,257
有形固定資産除売却損益(△は益)	4,819	6,641
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	737	-
売上債権の増減額(△は増加)	286,014	652,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△355,500	66,442
預り保証金の増減額(△は減少)	5,675	402
仕入債務の増減額(△は減少)	△243,060	△33,703
その他	△82,160	△187,599
小計	1,315,908	2,161,611
利息及び配当金の受取額	83,186	84,437
利息の支払額	△1,392	△1,742
法人税等の支払額	△489,977	△369,687
営業活動によるキャッシュ・フロー	907,725	1,874,619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△60,520
有形固定資産の取得による支出	△157,772	△389,510
有形固定資産の売却による収入	-	0
無形固定資産の取得による支出	△657	△2,612
投資有価証券の取得による支出	△464	△637
投資有価証券の償還による収入	100,000	100,000
貸付金の回収による収入	1,010	207
その他	462	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,420	△353,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△5,658	△5,122
配当金の支払額	△261,239	△273,107
非支配株主への配当金の支払額	△18,340	△20,365
自己株式の取得による支出	△306	△136
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285,544	△298,732
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,572	△84,411
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	549,187	1,138,402
現金及び現金同等物の期首残高	5,417,197	5,766,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,966,385	6,905,287

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,441,895	2,971,183	12,413,078	552,269	12,965,348	—	12,965,348
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,752	28,950	112,702	17,188	129,891	△129,891	—
計	9,525,647	3,000,133	12,525,781	569,458	13,095,239	△129,891	12,965,348
セグメント利益	953,902	208,996	1,162,899	96,590	1,259,489	—	1,259,489

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,826,475	3,096,978	11,923,453	439,814	12,363,268	—	12,363,268
セグメント間の内部 売上高又は振替高	82,041	24,702	106,743	16,187	122,931	△122,931	—
計	8,908,516	3,121,680	12,030,197	456,001	12,486,199	△122,931	12,363,268
セグメント利益	861,421	220,474	1,081,895	66,734	1,148,630	—	1,148,630

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「不動産事業」及び「その他の事業」として記載していた報告セグメントについて、量的な重要性が低下したため、「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。